



澄みきった青空のもと

七区間に死力を尽す

第39回大館北秋中学校駅伝大会が9月5日、19チーム参加のもと中央公園トリムランニングコースで行われ、一周2.7キロメートルの起伏に富んだコースに各選手は健脚を競いました。中継点ではタスキを手渡すと同時に倒れる姿が激闘を物語っています。結果は鷹巣中が準優勝、鷹巣南中が3位と地元の健闘が光りました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

8月31日現在	(前月比)
総人口 24,719人	(29人増)
(出生 16人	転入 71人)
(死亡 10人	転出 48人)
男 11,999人	(12人増)
女 12,720人	(17人増)
世帯数 7,305世帯	(3世帯増)

9月定例議会行政報告



62年9月定例町議会は、9月9日から18日までの10日間の会期で開催されました。議会は初日に町長の行政報告と、提出議案の大綱質疑が行われたあと各常任委員会に付託されました。10日、11日は一般質問、12日から各常任委員会、最終日は本会議を開いて閉会することになっています。町長が述べた行政報告の概要は次のとおりです。なお、決定した議案等は10月1日付広報で報告します。

秋田内陸線で新車両を購入予定

〔企画調整関係〕：県北空港実現に向けて、県北三市三郡十八市町村による「県北空港建設促進期成同盟会」を設立、運動を展開することになりました。

秋田内陸線では、新しい客層の確保、安全性、スピード化等を考慮し、六十三年二月までに、新車両を購入することになりました。

鷹巣阿仁広域交流センター建設工事の八月末現在の進捗率は一七％であります。

〔町民課関係〕：出水期にあたり、水防体制の強化を目的に、大館、能代、山本、北秋田郡内の市町村による、米代川水防訓練大会が当町の米代川右岸河川敷において実施されました。

消防団員の士気高揚と技術習得のための消防訓練大会および中堅幹部団員を対象に宿泊研修を実施。消防施設の整備では、防災センター環境整備事業としての擁壁及び舗装工事が完成。

交通安全対策では、昨年七月二十三日発生した死亡事故を最後に、現在まで「死亡事故ゼロ」を記録。さらに五〇〇日を目指し運動中で、交通安全テント村の開設、警察署、母の会など関係者による事故防止キャンペーンにつとめております。

保険税は五億六千万円余り

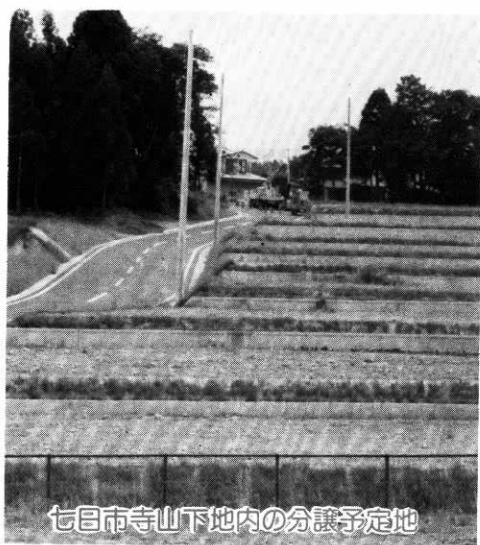
〔保健課関係〕：保険税の七月算定（賦課期日四月一日）による調定額は、一般分四億九千六百五十八万九千円（九、一五〇人）、退職者等分六千九百六十六万六千円（九三〇人）、計五億六千六百二十五万五千円（一〇、〇八〇人）三、八四四世帯）となりました。（昨年同期は五億四千四十

一万四千円 一〇、一八一人 三、七八三世帯)
町民の健康を守り、疾病の早期発見、早期治療を目的にすすめている各種検診は、八月末現在で
▼ガン検診では▽胃ガン二千三百七人(前年同期二、三五〇人)▽子宮ガン七百五人(同八三〇人)▽大腸ガン五百八十人(同一〇四人)▼一般健康診査▽一般診査六百八十一人(同四八〇人)▼結核検診千九百四十三人(同一、二二六人)です。
北秋田の住みよいふるさとづくりをスローガンに、地域の環境衛生の向上と地域保健の自主的組織活動の活発化を求めて、鷹巣阿仁地区環境衛生研修会が合川町で開催され、当町より保健指導員が出席しました。

宅地造成工事が完成

〔財政課関係〕：昨年七月から工事中でありました材木町地内のスポーツ環境整備用地造成工事(三七、四九〇平方メートル)が完了しました。

七日市寺山下地内の宅地造成工事(一三、七九



七日市寺山下地内の分譲予定地

三平方メートル)が完成し、官有地などの登記事務の完了次第分譲を行います。

豪雨による被害一億三千万円

〔農林課関係〕：今年の稲作は、七月下旬の「低温、少照」に経過したことから、出穂期がかなり遅れると想定されたが、八月中の断続的高温により、平年の成育状況となっております。

七月・八月の豪雨による被害は、農地及び施設災害六十件、林道災害十件で、その概算被害額は一億三千万円に達しました。

県営鷹巣西排特事業予算が、国の景気浮揚政策により、当初予算二千万円に対し、六千万円の予算配分となったため、計画より二年繰りあがり、来年度完工の見込みとなりました。

湯の岱温泉は別館もオープン

〔商工課関係〕：中小企業振興資金制度(マル鷹融資)の利用状況は、八月末現在で三十六件、一億三千二百二十万円、利用残高は百六十八件、三億七千七十九万七千円となり、預託額に対して三、七倍の利用額になっております。

湯の岱温泉の利用状況は、八月末現在の操業日数が百四十三日、利用者は二万三千四百五十九人で一日平均百六十四人となります。このうち町外からの利用者は二〇%です。八月一日からは、湯治場別館(旧山亭)もオープンしました。また併設の食堂部「ふる里亭」が営業を始め、温泉利用客等に利便をはかっています。

観光行事では、綴子の祭典、鷹巣の祭典が真夏のイベントとして賑わいましたが、町民盆踊り大会は悪天候のため中止となりました。

〔建設課関係〕：八月末現在の工事発注件数は十六件、二億二百七十八万九千円、予算対比四五・五%となっております。

災害工事については、六十二年度第一次、第二次査定二十五件、一億二千五百三十二万四千円の申請に対し、採択率八〇・二%、一億五十万六千円の決定額となりました。

七月・八月の豪雨による被害は、道路災害四件、河川災害十六件でその概算被害額は六千万円となっております。

補助事業の河川公園については、建設省の認可あり次第発注の予定であります。

継続事業の葛黒・吉ヶ沢線については、地権者の協力を得て、稲刈後に発注の予定です。

〔教育委員会関係〕：南中学校プールが完成。また、野球場のバックネット、フェンスなどの工事も完了しました。

全日本大学選抜相撲秋田大会は、七月二十六日に開催。また、八月五日から七日までは、東北中学校バレーボール大会が鷹巣体育館を主会場に、男女二十四チームが出場して熱戦が展開され、いずれも盛会に終りました。

成人式は、八月十五日対象者二百八十三人中、二百四十九人が出席して中央公民館で行われ、新成人のようこびで賑わうと共に、社会人としての強い自覚と責任を誓い、盛会裡に終了しました。

第二十五回町民体育祭は、好天に恵まれた八月三十日行われ、遊競技をとり入れた種目と婦人のマ스ゲームや園児によるマーチングドリルの演技が披露されるなど、近年にない盛況を呈しました。

〔広域市町村圏組合関係〕：広域ごみ処理施設整備事業については、建設予定地(湯車地内)、焼却炉の型式を決定し、周辺地域住民、地権者の同意に向けて作業を進めております。

知事訪問で行政懇談会

鷹巣バイパス全線の早期開通を要望

県農業の方向性を示唆



広域交流センター工事現場を視察

佐々木知事は八月十八日午前当町を訪れ、現在工事中の一〇五号バイパス、広域交流センターや町内企業を視察後、役場において懇談会が行われました。懇談会には町当局や議会、各団体代表者七十人が出席。知事の県政報告後、町長や地元四氏が提言し、知事に対応を求めました。

佐々木知事は午前九時四十分に鷹巣入りし、昨年完成したばかりの南中学校を視察後、完成間近い一〇五号バイパス東鷹巣橋上で関係者より進捗状況を聞きました。

昭和五十五年に着工した東鷹巣橋は付帯工事を残すのみとなり、緩くカーブした全容は技術の粋を結集したもので満足そうでした。その後広域交流センター建

設現場、坊沢のTMCを視察同社で製造しているマイクロサーキュレーターなどを熱心に視察しました。

十時五十分より役場大会議室で知事を囲んで懇談会が行われ、この中で知事は最近の県政報告をし、重要プロジェクトとして、「高速交通自動車道（日本海縦貫道）」「田沢湖線のミニ新幹線化（秋田から乗り替えなしで上野まで）」「大規模リゾート事業（八幡平、阿仁田沢地域）などを取り上げました。また農業問題にもふれ、「行政主導から農業団体主導へ動きた」と

農業情勢を報告。その中で「政府米を需給調整用に限定する時期がまもなく到来する。今から販売体制をととのえ、売れる米づくりを促進したい」と述べました。

その後町長及び渡辺茂雄漁協組合長、五代儀瑛男商工会長、藤島直一森林組合長、嶺

脇新一芸術文化協会長より要望、意見が出されました。要旨は次のとおりです。

▼一〇五号バイパス工事の建設促進 〓バイパス南側は十月半ばに供用開始予定だが、国道七号線に結ぶ北側にはJR奥羽線の立体交差部分があり物理的に三年はかかるので、用地買収については、地元の特段の協力をお願いしたい。

▼米代川を活かすために 〓河川の保全是関係する人によって意見が異なりむずかしい。米代川はかなりの部分で築堤等工事部分があり、今後生活排水問題も多くなるので流域の下水道を整備したい。砂利採取は防災用と認めた以外は全面禁止する。

▼大野台空港の早期開設について 〓全国的に空港は採算が合わなく、秋田空港もその例だ。これからはヘリポートの時代になると思う。大野台に限定してい

るわけではないが基礎調査を進めている。道路を高速化すればこの地域の不利益にはならないと思う。

▼間伐小径木、円柱材の公共事業への利用 〓間伐材利用は全国的な問題であり、県としてもアイデアを出し、検討しているところだ。できるだけ公共施設にも使用したい。

▼禁煙の県民運動 〓全面的に賛成だが、行政主導ではなく、県民こそ進めるべきだ。県としても禁煙のための環境づくりを進めたい。



TMC伊藤社長より説明を受ける

地域振興に威力

町道坊沢・前山線完成

長年の悲願達成

町道坊沢・前山線は昭和三十三年以来改良工事が進められ、最後に残された前山川堤防の改良舗装が完成し、八月二十二日、黒沢生活改善センターで竣工祝賀会が開かれ全線完成を祝いました。

同線は坊沢地内の国道七号線を起点に黒沢峠を越え、黒沢を通り前山地内の旧国道にいたる幅五、延長七千五百六十九と町道では七日市、

松沢線に次いで二番目に長い路線です。

この路線で最初に着工したのは昭和三十三年に最大の難所「黒沢峠」。徒歩でなければ通れない峠を、山腹部を掘削し路盤を下げどうにか荷馬車の通行を確保。

峠の改良工事は旧黒沢小学校まで延長され、当時の地域住民にとって画期的な出来事でした。

その後、工事は中断しましたが、昭和四十九年に黒沢、馬屋沢間が本格的に再開され、この期間が昭和五十一年まで、昭和五十四年から五十六年まで坊沢、黒

沢間、昭和五十七年から六十二年まで馬屋沢、前山間の三ブロックに区間を分け、十三年の年月と六億二百六十万円を投じ順次整備してきました。

特に昭和五十五年には自衛隊に協力要請し、黒沢峠を四、掘り下げ冬期間の車輛通行が可能となり「陸の孤島」から抜けることができました。

昭和五十七年より始まった馬屋沢、前山間は、幅員が狭く、拉幅箇所が多い難工事となりました。また従来の路線は、前山集落内を通らなければならなかったため、一部路線変更を申請。前山川堤防を改良し併用する方法を設けました。

それにより堤防がバイパスの役割を果たし、車輛の通行が便利になりました。

また峰越林道前山、滝の沢線、普通林道立又線へのアクセス道ともなっており、地域経済、福祉、教育などに大きく貢献するものと期待されています。

■16日(日) 竜森地区球技大会、同地区のお盆休みを利用して、老若男女参加の球技(野球、バレーボール、ゲートボール)大会は恒例の行事である。竜森小学校の施設を利用し、まさに学社一体の交流であった。

■18日(火) 県知事の市町村訪問は二年に一度行われるもので、今回も町内の道路、企業等の一部を視察し、当面の県政重要課題を説明。



町長 日誌

出川 一

8月16日～31日

その後各団体等の要望意見等を聴き、県の考え方を示唆するものであった。

■19日(水) 合川高フエニング高校総体で優勝、その祝賀会が開催された。同校は五カ町村の公立であるが、フエニングの伝統を誇る学校で、常に県段階で上位に列している。地元出身の選手だけで十年振りの優勝であり、多くの関係者が参加し賛えた。

■22日(土) 坊沢、前山線

町道工事竣工祝賀会、同線は昭和四十九年より一部補助工事、そして自衛隊の部外工事、辺地債の大幅導入等により延長七・五六九、六億四余で改良舗装等を行い今春完成した。関係地区主催で祝賀会が行われ出席した。

■24日(月) 県北空港建設促進期成同盟会設立総会。今春以来設立準備会をもって協議し、県北三市三郡の

市町村長、議長構成で設立総会が開かれ、空港開設にむけてスタートした。

■27日(木) 大館阿仁地域国産材安定供給推進協議会が開かれた。需要増で木材価格の値上がり、国産材の供給不足のなかで、将来の安定供給に新たな論議を及んだ。

■30日(日) 第二十五回町民体育祭が絶好の体育日和に、三千人余の参加者で大いに賑わった。



かけて大奮闘

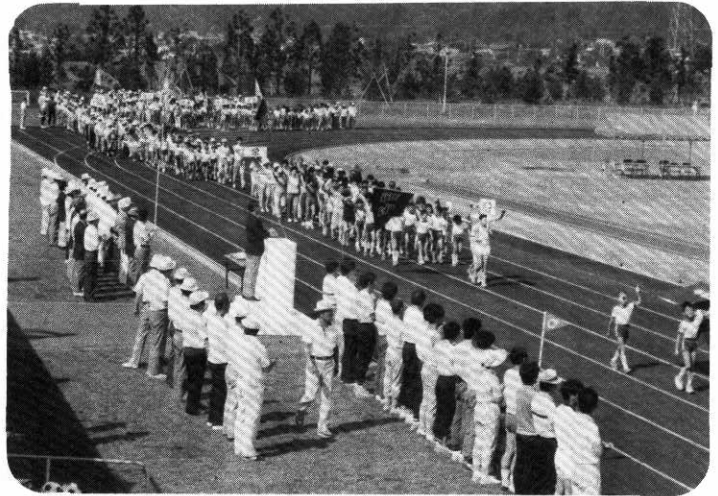
綴子地区が総合優勝



▲「ワッショイ!!ワッショイ!!」かけ声が聞えるようです



▲大会を盛りあげた小学生リレー



▲9時15分のろしを合図に行進開始

体力づくりと地域の融和を深めようと第二十五回町民体育祭が、八月三十日絶好の大会日和のなか、鷹巣競技場で開催されました。大会には役員、選手、応援団など三千人が繰り出し各種目に熱戦が展開されました。今年は小学生や通年などのリレー種目を組み、走る楽しみを取り入れたり、地区のテント設置をフィールド内に設けるなど、観衆と選手が一体となり盛りあがった大会となりました。

残暑の中にも秋の気配がする一日に、参加者は行く夏を心ゆくまで楽しみました。

〔個人〕▽佐藤要〓県民スポーツ大会B組百メートル▽高橋喜久雄〓同三千メートル、全県駅伝大会九区▽鈴木一弘〓同C組千五百メートル、全県マスタースターズ五千米、▽津谷徳男〓全県マスタースターズ四千米、砲丸投、▽堀内正弘〓全県駅伝大会一区▽宮腰正樹〓同二区▽佐藤美則〓同四区▽中島忍〓同五区▽高橋篤〓同十区▽篠内文雄〓県体スキー壮年十キロ▽篠内順一〓同十五キロ▽柴森信作〓同ジャンプ▽村上カナエ〓県教職員、全国教職員剣道大会▽遠藤昭夫〓県体、県総合選手権バドミントン、成年シングルス、ダブルス▽神成健一〓全県軟式庭球、成年ダブルス▽山口章〓同▽佐々木勇美子〓同一般ダブルス

〔団体〕▽陸上競技協会〓県民スポーツ大会、男子四百メートル▽鷹巣クラブ〓全日本九人制バレークラブカップ県予選、一般男子▽鷹巣町野球協会〓全県OB大会▽鷹巣町役場野球部〓高松宮賜杯一部県大会、東北大会（準優勝）

されました。

栄光賞は、昨年度の各種大会優勝者および団体に授与

昭和六十二年度スポーツ

鷹巣、三位七座、七日市

（スポーツ栄光賞）

栄光賞は、昨年度の各種大会優勝者および団体に授与

昭和六十二年度スポーツ

鷹巣、三位七座、七日市

（スポーツ栄光賞）



第25回 町民体育祭

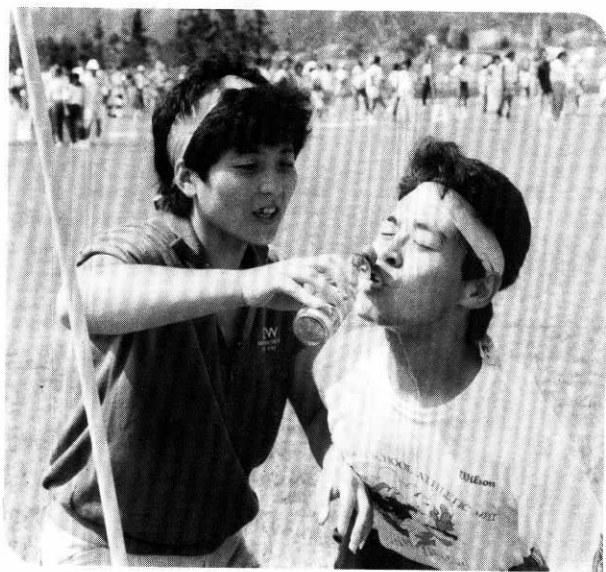
地区の名誉を



▲明日の鷹巣を担うチビッコの力走



▲腰がシャンと伸びました



▲なかなかうまく飲めません

太鼓フェスティバル 第4回北鹿地区芸能祭

■日 時… 9月20日(日)午後1時30分 ■場 所… 鷹巣中央公民館分館(旧鷹小) ■整理券… 大人 800円、子供 500円 ■出演団体… 鷹巣ばやし普及会、鷹巣婦団連太鼓、日本舞踊「千川流」、鷹巣混声合唱団、花輪ばやし保存会、合川町福田獅子舞い、田代太鼓など。

■整理券の問い合わせは… 秋北新聞社 ☎62-1236 県北新聞社 ☎63-0055

ポップアート ☎62-2437

農業者年金は

有利な制度です



農業者年金制度は、農業者の老後の生活に役立っております。農業経営の近代化及び農地保有の合理化に寄与することを目的として昭和四十六年一月に発足したものです。加入対象などは次のとおりです。

加入の対象となる人

農業者年金の被保険者には必ず加入しなければならない。当然加入被保険者と、本人の希望により加入できる任意加入被保険者とがあります。被保険者の要件には、この両者に共通の資格要件と個別の資格要件とがあります。

▼共通の資格要件

▽国民年金の第一号被保険者

▽六十歳に達する前月までの被保険者期間等が二十年以上

となる者

▼個別の資格要件

▽必ず加入しなければならない人（当然加入被保険者）

自分名義の農地等の面積が五十[㍓]以上ある農業経営主

▽希望すれば加入できる人（任意加入被保険者）

自分名義の農地等の面積が五十[㍓]以上の農業経営主として指定された人（一人に限る）であって、農業に従事していた期間が通算三年以上あり、申出の日まで引き続き六ヵ月以上農業に従事していた人。

▽希望すれば特例で加入できる人（特例、高齢任意加入被保険者）

○特例任意加入

六十歳までの被保険者期間等は二十年に達しなくとも六十五歳に達するまでに二十年以上となる者であって、自分名

経営移譲年金とは

儀の農地等の面積が五十[㍓]以上ある農業経営者主。

○高齢任意加入

六十歳に達したときは年金受給に必要な保険料納付済期間等を満たす者のほかに制約があります。

農業者年金の保険料納付済期間等が二十年以上である人が六十五歳までに自分名義の農地等を後継者が第三者に譲るか、貸し付けて、農業経営を廃止した場合にもらえる年金です。

経営移譲年金は六十歳までに経営移譲したときは六十歳から。六十歳から六十五歳までに経営移譲したときは、その時から支給されます。

農業者老齢年金とは

農業者の老後の生活の安定と福祉の向上をねらいとしたもので、経営移譲をしたかどうかにかかわらず、六十五歳から終身もらえる年金です。くわしいことについては、役場・農業委員会（☎六二一一一一内線二五一）へお問い合わせください。

町職員初級資格試験

町職員採用資格試験を行います。受験希望者は、秋田県町村職員（初級）採用統一試験要領により、受験申し込みください。

初 級 職 員

- 採用予定人員 一般行政事務職員 若干名
- 受験資格 昭和37年4月2日～昭和45年4月1日生まれ
- 試験日（一次） 11月8日（日） 二次試験は一次試験合格者について通知します。
- 試験場 秋田経済法科大学
- 申込受付 9月21日（月）から10月12日（月）まで、「勤務時間内」に役場総務課庶務係（二階）に申し込みください。
- 住所要件 (1)鷹巣町に住所（住民登録）を有している者。
(2)町外に就職または就学のため、鷹巣町から転出した者で、世帯主（両親等）が鷹巣町に住所（住民登録）を有している者。

クリーンふるさとデーに参加しましょう

九月二十日（日）午前六時～七時

みなさんが住んでいる身近なところ、河川、道路や公園、集会所、神社、墓地などの公共広場を、町内や子供会、婦人会、青年会、老人クラブなど各団体とともに参加して実施しましょう。

おしらせ

出稼ぎ労働者
合同選考会

出稼ぎ労働者の安全就労対策の一環として、秋冬期間の出稼ぎ希望者を対象に、合同管理選考会を実施します。

▽日時 九月二十五日午前九時三十分～正午まで。

▽場所 中央公民館分館（旧鷹小）

▽参加予定都府県 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、愛知県、静岡県、大阪府、滋賀県、兵庫県

育児相談

子育てに悩みや不安を持つお母さん方を対象に、子どもの健康について「悩み事相談室」を開設します。

湿疹がでやすい、かぜをひきやすい、おちつきがない、食欲がないなど、どんな事でも相談してください。

▽日時 九月二十四日午後一時から一時三十分まで受付。

▽場所 中央公民館保健相談室。

高齢者の食事
についての講演会

県看護協会鷹巣阿仁地区支部では、老人看護月間事業の一環として「高齢者の食事について」と題して、講演会を実施します。

▽日時 九月十九日午後一時三十分から三時三十分まで。

▽場所 中央公民館

消防設備士試験

六十二年度消防設備士試験を次の要領により実施します。

◆試験の種類 甲種消防設備士試験、乙種消防設備士試験

◆試験の日時及び場所 十月二十三日、午後一時～四時三十分（甲種）、午後一時～三時（乙種）、秋田市文化会館

◆受付期間及び場所 九月二十一日～十月一日まで、消防試験研究センター秋田県支部（秋田市山王四丁目一番一号秋田県消防防災課内）

NHK学園で学習

講座の受講生募集

NHK学園では、生涯学習

講座の秋の受講生を募集しています。

教養と趣味を深めるための通信講座で、書道、写経、硬筆、絵画、油絵、水墨画、囲碁、園芸、草絵、写真、ビデオカメラ、俳句、短歌、川柳など三十七講座があります。

申込受付は十月十五日までです。

申込は（詳しい案内書をご希望の方も）NHK秋田放送局・秋田市山王四丁目二（一〇一八六―三三―五四一）へ

レディース
スポーツ教室

町教育委員会では、一般女性を対象にスポーツ教室を開設します。

日程などは次のとおりですので、ご参加ください。

▽日時 九月二十二日から毎週火曜日（午前十時～正午）延べ十回行います。

▽場所 体育館

▽参加料 千円（十回分）

▽申込 九月二十一日まで体育館（六二―一三八〇）へ

※運動のできる服装で、内ばき、汗ふきなどをご持参ください。

結核検診日程表

9月16日 (水)	綴子大畑会館 北健康増進センター	10:00～10:30 13:00～14:30	大畑 糠沢、旭ヶ丘 団地
9月17日 (木)	向黒沢(山内清松宅) 田沢会館 李岱会館 岩坂(田村寿一宅)	9:30～10:00 11:00～11:30 13:30～14:00 14:30～15:00	向黒沢 田沢 李岱 岩坂
9月18日 (金)	高野尻会館 栄生活改善センター	10:00～11:00 13:00～14:00	高野尻、高野尻 団地 摩当
9月21日 (月)	鷹巣町中央公民館	9:30～11:00 12:30～14:30	元町、幸町 住吉町
9月22日 (火)	〃	9:30～11:00 12:30～14:30	旭町、花園町
9月24日 (木)	あけぼの町会館 鷹巣児童館	9:30～11:00 13:00～14:30	あけぼの町 舟見町
9月25日 (金)	公民館分館(旧鷹小)	9:30～11:00 12:30～14:30	宮前町、新舟町 町、伊勢町
9月28日 (月)	鷹巣町中央公民館	9:30～11:00 12:30～14:30	東横町、材木町
9月30日 (水)	〃	9:30～11:00 12:30～14:30	松葉町、全町 (未受診者)

夜間当番区(夜間診療)の日程表

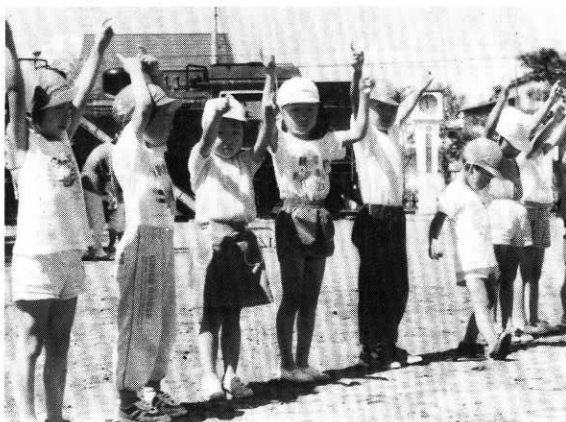
(午後6時30分～9時)

9月	曜日	医療機関名
15	火	戸嶋産婦人科医院
16	水	近藤医院
17	木	佐藤外科消化器科医院
18	金	奈良医院
19	土	臼田医院
20	日	北秋中央病院
21	月	藤原医院
22	火	佐々木産婦人科医院
23	水	戸嶋医院
24	木	盛岡外科医院
25	金	戸嶋産婦人科医院
26	土	近藤医院
27	日	奈良医院
28	月	佐藤外科消化器科医院
29	火	佐々木産婦人科医院
30	水	藤原医院

(急患以外は受付けません)

9月18日・参加しよう 「スギの子ひろば」

家庭教育(乳幼児期)相談事業



子どものすこやかな成長を願いながら、子育てに励んでいることと思いますが、県と町の教育委員会では、家庭教育(乳幼児期)相談事業として、次のとおり「移動スギの子ひろば」を開設することになりました。多数ご参加ください。

乳幼児期に人間形成

乳幼児期の家庭教育は、生涯にわたる人間を形成し、基礎を培ううえで大切な役割をもっております。

とくにこの時期は、知的にも情緒的にも、運動機能の面

でも著しく発達するといわれています。

ところが、現在の家庭の状況をみると、核家族化の傾向にあり、子供の数も極めて少なくなってきました。また、就労婦人の増加や価値感の多様化によって、乳幼児をもつお母さん方には、戸惑いが多いと思われるます。

町でも、そんな不安を少しでも解消していただきたいと、定期的に「すこやか通信」を発行しております。

今回の「移動スギの子ひろば」は、子育てのじょうずなお母さんになってもらうため

に開催するもので、専門の先生方が講演してくださったり、相談に応じてくれるものです。

個別相談も行います

日頃、乳幼児の家庭教育に関心をもったり、不安をいだいている方は、この機会に、ぜひご相談されるようおすすめします。

- ▽日時 九月十八日(金) 午前十時から午後三時半まで
- ▽場所 中央公民館
- ▽講演 「子どもの健康管理とつけ」 岩尾昌子・大館保健所長

【個別相談】

- ▽「家庭生活」について 家族のありかた、しつけ、育児など
 - ▽「社会性」について おちつきがない、わがまま、ともだち関係など
 - ▽「健康」について 偏食、病弱、おねしょ、ことば、夜なきなど
- ※相談には、北秋田福祉事務所家庭相談員と、北教育事務所家庭教育カウンセラーがあたります。
- ▽申込み 中央公民館か通園されている幼稚園、保育園に申込み、個別相談の有無もお知らせください。

ふるさと人物伝

佐藤 一郎

一九一一年—一九七四

「考えすぎれば先に進むことができない。機会を逃さず、決断、実行、努力、努力あるのみ」とは、前鷹巣農協組合長故佐藤一郎さんの座右銘であった。

昭和二十四年、三十九歳で組合長に就任した彼は、

「あと数年もたてば、農協は必ず信用事業が主体になる」と、当時誰もが想像しなかつた信用事業を考え、準組合員(非農家)を増や



し、各戸毎に「一日貯金」を奨励した。

反面、「ベコ、ニワトリは間に合わないからやめなさい」と言うなど型破りの農協人であったが、その言は的中した。

昭和三十四年、県内最初の農協市場を開設、四十四年には六千万円の農協資金を投じて中岱地区の農道整備事業を断行した。今、ここには総合庁舎、警察、体育館が建ち、町の中心的地区になりつつある。

枕元にメモ帳を置き、思いつけば書き、鉛筆を握めなめ精密な設計書つくる彼の、生計は妻タミエの旅館業に支えられ「男は生活を考えてはよい仕事ができぬ」と、農協に全力投球するのであった。中岱橋など、未来に夢を抱きながら昭和四十九年三月没(六十三歳)農協組合葬で送らる。

(資料「のうきょうの窓」紙十三号、長男佐藤勉、前参事桜庭実氏談)

文責 長崎 久



中学生活の大きな節目を迎える

鷹巣中学校では9月1日「第7回立志式」を行いました。立志式は昔の元服にあたるもので中学2年生が対象。全校生徒父兄が見守るなか、学年を代表して高橋義一君、千葉友紀子さんが「現在と将来を見つめ、自分達の新たな目標に向いより一層がんばります。」と決意を述べました。中学生活の分岐点に立ちみんなは目を輝せていました。



上中岱踏切拡幅着手

鷹巣農免農道のネックとなっていた上中岱踏切の拡幅工事が9月10日から始まりました。事業費2,445万円で、幅員も2.4mから車道幅と同じ5.5mに拡幅し、警報機や、しゃ断機などの保安設備を完備します。10月下旬には完成し、農作業、農産物の運搬や周辺住宅への通行が緩和され「魔の踏切」の汚名返上も間近です。



複雑で多様化する火災をはじめ風水害などに対処するため8月29日と30日の両日、消防団中堅幹部18人が鷹巣阿仁広域消防署に宿泊して研修を実施しました。近年は油、ガス、新建材などによる火災が多く、消火活動も高度な技術が求められており、参加した幹部は24時間体制の署員と同じスケジュールに真剣に取り組んでいました。

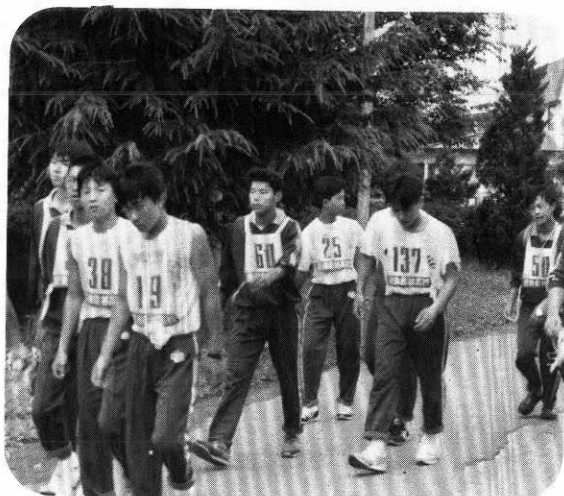
24時間の体験研修



農林高校強歩大会が8月30日に男子は阿仁町、女子は、森吉町米内沢からのコースに440人が参加しました。

男子は午前零時にスタート。一路ゴールをめざし暗やみをひた走り忍耐と精神力に挑戦。チェックポイントで父母の声援を受け、1位は午前2時12分に母校に到着、最終走者がゴールしたのは6時50分。へトへトになりながらも満足顔。

鷹農健児、真夜中のロードに挑む



の広場



電森小学校四年
堀部 和 久くん



赤い羽根の季節が参りました。その昔ヨーロッパのある村の一人の牧師が、生活に困っている人や、病人老人達を助けるために、道端の柵の木に「与えを取れよ」と書いた箱をつるして置いた所、これを見た村人の中で余裕のある



元 町
佐藤 留治 (75歳)

助けあいの心

今月のテーマ 『共同募金について』

人はそこにお金を入れ、貧しい人はその中から必要なだけお金を引き出して助かったという事です。
人は自然な感情として、お互い助けあいたいという気持ちをもっています。現代のように飢えた人が街から姿を消し、物があふれている社会の中ではこのような心がき消されがちです。
先の牧師さんは、私たちの「助け合いの心」がいつでも発揮されるような条件づくりをしたことになりました。この牧師さんの精神が長い年月を

対談 親の意見・子供の意見



サルナシ
(サルナシ科)

方言名、コカ、ネギヨといい、各地の山地に生える雌雄異株の落葉藤木。

果実はほぼ球形にして、熟すれば肉色淡緑にして甘酸味がある。

果実を使用してコカ酒を作る。

(七日市・島山 益穂氏)

わたしの自慢

全国大会でベストエイト

鷹巣南中三年 木村 篤(舟場)

全国中学校柔道大会は、八月十九日から二十一日までの三日間、静岡県草薙総合体育館で行われました。郡市大会、全県大会では目標どおり優勝。しかし、東北大会では予選リーグで敗れてしまい、悔しい思いをしたので、夏休み期間中は毎日かかさず練習し、全国大会に臨みました。開会式で感じたことは、どの選手も高校生並みの顔つき、体をしていることでした。特に前年度優勝の福岡県



全国ベストエイト。これは僕だけの力ではなく監督の佐藤昭洋先生や一年生の頃からお世話になっている鷹巣町柔道連盟の先生方の熱心な指導があったからこそできたことだと思っています。

これからの目標は高校でインターハイに出ることです。そのためにも練習をより一層頑張りたいと思います。



竜森小学校三年
柏木 梢さん



みんな

経て現在の共同募金運動にうけ継がれたと思います。赤い羽根には「助けあいの心」がいつぱいつまっております。この募金は、地域の福祉に有効に活用されております。

生徒会で共同募金



鷹巣南中3年
堀部 香奈

のテレビを見ることによって、誰かが救われるのなら、少しでも長い時間見ていようと思っていました。午後七時から見始めて、限界は次の日の午前一時。私は六時間分の募金をしました。しかし、実際にはどのくらいのものになるかわかりません。ただ、日本中の人がこのテレビを見ていたなら、相当な金額に達しただろうと思います。

私たちは今、何不自由なく生活しています。ですから世界の中で、多くの貧しい人たちがいることに気付きにくいものです。私もその一人です。つい最近、二十四時間テレビが入っていました。私がこ

広報のめぐり

秋の夜長

「秋の夜長」
などと言うと

おり、夜長は秋の季語です。ではなぜ、秋の夜長かというと、秋分の日を境に昼夜の長さが逆転するので、それまでに比べて夜が長いように感じるためだろうとの説があります。たしかに、春には日が長

く、秋には日暮れが早くなります。秋の夜長といわれて、読書を思い出す人は旧人類かも。新人類といわれる人はテレビゲームに親しむことが多いのではないのでしょうか。夏の暑さが去ったさわやかな秋の夜は、テレビゲームや読書に熱中してしまい、つい夜ふかしをしがちですが、夏バテ回復のためにも睡眠は十分とりましよう。

写真は、昭和26年当時の鷹巣電報電話局（現在、としま医院）。その前の電話の業務は鷹巣郵便局で取扱っておりました。古い写真の局舎の面影は、今も残っておりますが道路向かいの中央病院、記念グラウンドは、町の繁華街となり、近代的な建物が多く立派な街並みとなった。（福原剛氏提供）



たかのすの昔



おしらせ



九月の健康相談

九月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は二十二日です。

時間は午前十時から午後三時まで、血圧測定のほか尿検査、体重測定などを行います。

また、慢性病予防教室では、肝臓病の日常生活の指導を行います。

受付時間は午後一時です。

◇

リハビリ学級は十六日です。在宅脳卒中後遺症の方を対象に行います。

時間は午前十時から午後三時までです。

※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

◇

四カ月児健康診査は二十九日です。

対象は六十二年五月生まれのお子さんです。

小児ガンの早期発見の検査もしますので、必ず受診してください。

受付時間は午後零時四十分から午後一時まで。

◇

離乳食指導と七カ月児健康相談は二十九日です。

対象は六十二年二月生まれのお子さんです。

◇

受付時間は、午前九時三十分から十時まで。おいでの時は母子健康手帳とバスタオルを忘れずにご持参ください。

つこうで受診できない場合は次回に受診してください。

※場所はいずれも鷹巣保健所です。

三種混合ワクチンの予防接種

生後二十四カ月から四十八カ月までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

接種日は、鷹巣地区以外の方は九月二十四日、鷹巣地区の方は九月二十五日に行います。

受付時間は、午後一時から二時三十分まで。場所は中央公民館ホールで行います。

おいでの方は必ず母子健康手帳を持参ください。

母子健康手帳交付と妊婦教室

妊婦を対象とした、母子健康手帳交付、妊婦健康教室などの日程は次のとおりです。

▽日程Ⅱ九月二十一日 ▽受付時間Ⅱ午後一時から一時三十分(終了時間三時) ▽妊婦教室内容Ⅱ妊娠中の栄養、母乳栄養、母子健康手帳の使

用

固定資産税三期、保険税

三期の納期限は九月三十日です

い方、映写など ▽持参品Ⅱ印鑑
※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

停電のおしらせ

九月の作業停電は次の地区です。

▽28日Ⅱ明利又地区(午前九時正午)

善意

千川流(会主・千川光芳)から第二回チャリティ発表会の収益金として三万円

町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

▽松葉町Ⅱ沢田忠治さんから

亡次男和行さんの香典返し

▽舟見町Ⅱ西根正雄さんから

亡長男正憲さんの香典返し



8月16日～8月31日

誕生おめでとうございます

中嶋 紳一(忍) 長男 南鷹巣

藤島 嵩之(良英) 二男 住吉町

萩原 陽子(賢悦) 長女 旭町

藤嶋 晶子(泰次) 長女 南鷹巣

千葉 梨紗(英雄) 長女 南鷹巣

岩谷 一穂(寿) 長男 下町

越前谷 彩花(功) 長女 前野

大川 文也(正行) 長男 花園町

三上 涼星(純治) 二男 元町

館山 悠崇(操) 長男 坊沢大町

石川 博一 伊勢町
畑澤 絹代 伊勢町

おくりやみ申しあげます

畠山 良蔵(45歳) 大七日市

藤嶋 定治(72歳) 松葉町

松浦 房雄(71歳) 掛泥

泉 シマ(90歳) 脇神

長岐 民治(90歳) 七日市

木村 ハナ(70歳) 今泉

成田治一郎(79歳) 宮前町